

基準地番号	提出先	所属分科会名	業者名	株式会社T I A A
西東京(都)-6	東京都	多摩第1	氏名	不動産鑑定士 高坂 哲男
鑑定評価額	28,100,000 円	1㎡当たりの価格	240,000 円/㎡	

1 基本的事項

(1)価格時点	令和4年7月1日	(4)鑑定評価日	令和4年7月1日	(6)路線価	[令和4年1月]	190,000 円/㎡
(2)実地調査日	令和4年6月23日	(5)価格の種類	正常価格	路線価又は倍率	倍率種別	倍
(3)鑑定評価の条件	更地としての鑑定評価					

2 鑑定評価額の決定の理由の要旨

(1) 基準地	所在及び地番並びに「住居表示」等	西東京市西原町二丁目1851番47「西原町2-6-9」				地積 (㎡)	117 ()	法令上の規制等			
	形状	敷地の利用の現況	周辺の土地の利用の状況	接面道路の状況	供給処理施設状況	主要な交通施設との接近の状況	1低専 (40, 80) 高度(1種) (その他)				
(2) 近隣地域	範囲	東30m、西75m、南90m、北20m 標準的使用 低層住宅地									
	標準的画地の形状等	間口約11m、奥行約11m、規模120㎡程度、形状 正方形									
	地域的特性	特記事項	特にない。	街路	基準方位北5m市道	交通施設	田無駅北西方1.2km 法令 (40, 80) 高度(1種) 規制				
	地域要因の将来予測	最寄駅からやや距離があるが住環境良好な住宅地域であり、当面は現状のまま推移するものと予測する。コロナ禍や外部要因等、先行き不透明感はあるものの、地価は当分の間やや上昇傾向で推移するものと思われる。									
(3) 最有効使用の判定	低層住宅地						(4) 対象基準地の個別的要因	方位 0.0			
(5) 鑑定評価の手法の適用	取引事例比較法	比準価格	240,000 円/㎡				内訳	標準化補正			
	収益還元法	収益価格	92,000 円/㎡								
	原価法	積算価格	/ 円/㎡								
	開発法	開発法による価格	/ 円/㎡								
(6) 市場の特性	同一需給圏は、西武新宿線・池袋線沿線で、概ね西東京市・小平市・東久留米市の圏域に存する低層住宅地域である。需要者は西東京市内を中心に周辺市に居住する一次取得者や買換取得者層である。田無駅からやや遠いが、住環境は良好であり需要は多い。一方供給は、あまり多くはない。中心となる価格帯は、土地価格が画地規模100~120㎡程度で2~3千万円台、新築戸建住宅で3~4千万円台である。										
(7) 試算価格の調整・検証及び鑑定評価額の決定の理由	近隣地域及びその周辺にはアパートや共同住宅が見られるが、容積率が低い第一種低層住居専用地域に存することから収益価格は、比準価格と比較して低位に試算された。また、田無駅からやや遠いが、取引の中心は自己使用の戸建住宅地である。規範性の高い取引事例を重視して試算した比準価格は実証的であり、説得力を有する。よって、比準価格を重視し、収益価格を参考に留め、指定基準地等との検討を踏まえて、鑑定評価額を上記の通り決定した。										
(8) 公示価格とした	代表標準地 標準地	時点修正	標準化補正	地域要因の比較	個別的要因の比較	対象基準地の規準価格 (円/㎡)	内訳	標準化補正	街路 0.0 交通 0.0 環境 0.0 画地 +4.0 行政 0.0 その他 0.0	地域要因	街路 -2.0 交通 -4.0 環境 -6.0 行政 0.0 その他 0.0
	公示価格	[100.6] 100	100 [104.0]	100 [88.4]	[100.0] 100	241,000					
(9) 指定からの検討	指定基準地番号	時点修正	標準化補正	地域要因の比較	個別的要因の比較	対象基準地の比準価格 (円/㎡)	内訳	標準化補正	街路 0.0 交通 0.0 環境 0.0 画地 +2.0 行政 0.0 その他 0.0	地域要因	街路 -1.0 交通 -2.0 環境 +1.0 行政 0.0 その他 0.0
	前年指定基準地の価格	[100.8] 100	100 [102.0]	100 [98.0]	[100.0] 100	240,000					
(10) 対年の標準価格等の前か	-1 対象基準地の検討	継続 新規									
	-2 基準地が共通地点(代表標準地等と同一地点)である場合の検討	代表標準地 標準地	標準地番号	公示価格	円/㎡	変動率 年間 +1.3% 半年間 %					
		237,000 円/㎡			[一般的要因] 西東京市内の取引件数は、新規供給が少ないことからやや減少している。西東京市の人口は増加傾向、高齢化は徐々に進んでいる。 [地域要因] 田無駅からやや遠い住宅地であるが、住環境は良好であり、周囲には畑地も残る。地域要因に大きな変化はない。 [個別的要因] 個別的要因に変動はない。						